

ライフの学校新聞

Vol.15

2026年

春

はるごう号

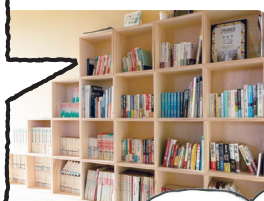
萩の風キャンパス ライフの図書館



萩の風キャンパスの屋上には「ライフの図書館」があります。地域の方から「近くに勉強するところがない」という声があり、同時期に「こどものために使ってほしい」と寄付があったことから2020年に図書館となりました。図書館の利用カードを登録すれば、毎日9時～18時（金曜は15時30分）まで、だれでも利用可能。ぜひ遊びにきてください。

本の貸出しはじめます

本の貸出システム「リブライズ」の導入を開始。すべての本が借りられるようになりました。ライフの図書館だけでなく、六郷キャンパスやウェルカム！カフェにある本も貸出可能。ぜひ足を運んでみてください。



学習やお仕事にも

Wi-Fiやコンセントも完備。読書だけではなく、学生がテスト勉強に使ったり、サラリーマンがパソコンで仕事をしたりすることも。

ライフストーリーブック

パートナー（利用者さん）の人生を「聞き書き」してつくられたライフストーリーブックも置いてあります。これまでに新聞で紹介したものも、より詳しく読むことができます。



文：細谷溪、片山晴香

スタッフレシピ！

ツナコーンパン



保育園で子どもたちに人気の手づくりおやつを紹介。具材の塩味とほんのり甘い生地がポイント！

- ① ホットケーキミックス、水、卵、バターをボウルに入れ、混ぜる
- ② 玉ねぎ、コーンを加熱する
- ③ ②の粗熱がとれたらツナ、マヨネーズと和える
- ④ アルミカップに①の生地を流し入れる
- ⑤ 生地の上に③をのせる
- ⑥ チーズをのせて160℃で9分焼いたら完成

文：渡邊かおり

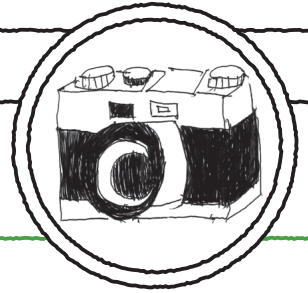


メダカたちノヒビ

メダカには色の好みがあるとされています。自然のなかでよく目にする黄緑色や青色、紫色を好む一方、黄色は見えにくく、天敵と認識するため、苦手なんだとか。また、メダカは「側線」と呼ばれる感覚器官が頭部にあり、振動で音を感じています。強い振動がストレスとなるので、とても繊細で敏感な生きものなんです。



文：杉山のり



くに やす いち まい
千葉國保さんの一枚

ま きら うで
負けず嫌いが育てた腕

ぎ じゆつ
技術で
こた つづ
応え続けた
け せん ぬま
気仙沼の
べん り
便利屋物語

~~~~~  
はんこつしん みが  
負けたくない!反骨心で磨  
いた技術力。便利屋とし  
て町の人たちの希望に  
きてきた人生とは?  
~~~~~



みなとまつりのねぶた前で。前列中央白いワイシャツが千葉さん。

便利屋の仕事

そつぎょう みや ぎけん しよくにん
中学校卒業後、宮城県気仙沼市へ。船をつくる船大工職人
のもとで、住み込みで3年ほど働きます。その後、東京や
す こ はたら
北海道にも出稼ぎへ行き働いた千葉さん。22~23歳頃に
でかせ さいごろ
気仙沼に戻り、便利屋をひらきます。便利屋というだけあつ
て、仕事は部屋の模様替えや引っ越しの手伝い、日曜大
もと
工などさまざま。「のめりこんで、そこで無中になって稼
へや もようが ひ こ てつた
えだ」「船大工は“これが技術です”っていう保証も何もない」
ほしよ
そんな気持ちから周りに認められようと大工のことだけでな
まわ みと
く、電気工事や水道工事の技術も独学で勉強したそうです。
どくがく

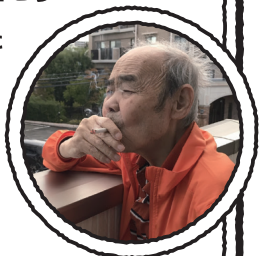
気仙沼のみなとまつり

船大工で磨いた技術の高さから「気仙沼みなと祭り」では、
海上ねぶたの作成にかかわりました。「船が下のほうから
だんだん かんせい すかた
段々と完成していく姿は、見事だった」と千葉さんは振り返
ふ かえ
ります。ねぶたの前で撮った集合写真を見て、「周りにはみんな

せびろ ちが
な背広着て、ネクタイして。おれだけは違ったけど」と、当
時の話をする様子はどこか楽しそうな表情に見えました。
ひようじよう
そして、このときのことを「便利屋をしていて一番の思い出
出」とも話していました。

しんさいふっこう
震災復興

だいしんざい はつせい
2011年3月11日、東日本大震災が発生。千葉さんの住ん
つなみ じんたい ひがい
でいた宮城県気仙沼市も津波と火事により、甚大な被害
さいわ したく まぬが
にあいました。幸い、自宅は津波の被害を免れ、作業場も
ふじ
震災の半年前に引っ越しをしていたため無事でした。千葉
まか
さんは、大手の大工では直せない部分を任せら
いそが
れ、気仙沼の町の復興のため忙しく働いた
おほ
そう。そのときのことは、「よく覚えてね
えな」と話します。生きていくことだけで
たいへん じょうきよう
も、大変な状況だったそうです。



千葉國保さん

1939年岩手県一関市生まれ。8人きょうだいの4番目。好きなものは刺身、ラーメン、お酒、水戸黄門、石原裕次郎。現在は、幸町キャンパスで暮らしながら、毎日晩酌を楽しんでいる。



聞き手:高橋和宏
文:遠藤圭、ヴェイトウトウイ

このまちインタビュー Vol.15

森一敏さん

沖野団dism 団長
(沖野地区ボランティア団体)

ライフの学校はどのように知りましたか？

ライフの学校については詳しくは知らなかったです。だけど、2018年に駄菓子屋を立ち上げたいと考えていたときに、知りあいがライフの学校の田中さんを紹介してくれました。これをきっかけにライフの学校を知りました。田中さんへ沖野東小学校(沖野東学区)に駄菓子屋をつくりたいことを伝えると、萩の風キャンパスでも地域のこどもたちに向けて、なにかしたいと考えていたと聞きました。そこで意気投合し、一緒に駄菓子屋をつくることになりました。

これまでの活動を教えてください。

萩の風に駄菓子屋を立ち上げたことですね。公園や空き家を利用して、駄菓子屋をしようかとも考えていたんですけど、なかなか大変で。駄菓子屋の名前は「かみふうせん」これは小学生のこどもたちが考えてくれた名前なんです。コロナ禍で利用できない日々もあったから、いまの低学年の子はかみふうせんを知ってるのかなとも思っています。沖野東学区唯一の駄菓子屋なので、知ってほしいし、たくさん利用してほしいと思っています。

今後取り組みたいことはありますか？

やってみたいことは山ほどあります。そのなかの一つは、もっと地域に貢献することです。いま考えていることは、沖野と六郷のつながりをいまよりも深くするために、交流の場を増やしたいと考えています。こどもたちが楽しめるような行事、お祭りやイベントを開催して活性化につなげたい。わたし自身スポーツが好きなので、好き嫌いや得意不得意などに関係なく、大人もこどもも楽しめるようなスポーツ行事を企画していきたいと思っています。

1977年生まれ、宮城県仙台市出身。現在、親父の会の会長や町内会の役員、沖野東体育振興会事務長をされている。趣味はブラジリアン柔術や空手、スポーツチャンバラ、マラソン、フットサルなど。

文：佐藤由樹乃

小さな美術館

「 Bangladesh の民族衣装」

Bangladesh 出身のスタッフに民族衣装について教えてもらいました。女性の衣装といえば、「サリー」は有名ですが、働く女性が増え、動きやすい「サロワカミューズ」という服が主流になってきているそうです。サリーは、5メートルほどの布を体に巻くもので、サロワカミューズは、チュニック、パンツ、ショールがセットになったもの。男性の衣装は、布を腰に巻く「ルンダ」と「パンジャビ」があります。パンジャビは襟付きの長めのシャツで、男性は何着も持っているものなんだとか。都会では、Tシャツやパンツスタイルが主流になり、日本の着物のように、特別な衣装になりはじめています。

文：平間潤

ライフの学校とは



ふくし しせつ ちいき
福祉施設を地域にひらき、さまざまなひとが
 集う「**学びあいの拠点**」にしている**社会福祉**
 法人です。現在は、**萩の風・六郷・幸町・**
霞目・上飯田・新田の全部で6つのキャン
パスと畑があり、高齢者福祉、障害者福祉を中
心にさまざまなプロジェクトを行っています。



社会福祉法人
 ライフの学校
<https://gakkou.life>

【**利用案内**】※どなたでも利用できます

萩の風キャンパス 仙台市若林区上飯田字天神1-1

嫁入りの庭

入居するパートナーと一緒にかつての嫁入り道具のようにやってきた家具や植木のある庭。ベンチには電源も。出入り自由。

◎24時間365日(年中無休)

ライフの図書館

福祉や地域に関する図書が並び、自習室としても利用できます。

◎時間=9:00-18:00(金曜は15:30まで)

駄菓子屋「かみふうせん」

看板猫のふうたもお待ちしています。

◎時間=10:00-16:00(日曜休み)

子ども食堂「おかえり」

嫁入りの庭でとれた野菜も使用した料理は好評!

◎日時=第3土曜、12:00-14:00

そのほかのイベント

ウェブサイトでご確認ください。

霞目キャンパス 仙台市若林区霞目2-14-26

ウェルカム! カフェ

日替わりメニューはインスタストーリーをチェック!

◎日時=火~土曜(祝日営業、日・月曜休み)、10:00-16:30

Instagram



新田キャンパス 仙台市宮城野区新田5-1-20

ゆとりの医科歯科クリニック

口腔と全身の健康管理ができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

編集後記

今日のおやつはなに?と聞かれ、ツナコーンパンと答えると「やったー!」とこどもたちは喜んでくれます。その姿にいつも癒されています。美味しいと言ってもらうたびに、わたしたちも元気をもらいます。これからも調理チームで意見を出しあいながら、美味しいご飯や、おやつを提供していきたいと日々思います。渡邊

ライフの学校新聞 Vol.15 2026年春号
 発行日:2026年4月17日
 発行:社会福祉法人ライフの学校
 宮城県仙台市若林区上飯田字天神1-1
 022-289-8555

発行人:田中伸弥
 編集:堀内直美+守安里沙+細谷溪+片山晴香+杉山のり+渡邊かおり+伊東星璃+遠藤圭十
 ヴェイトウトウイ+佐藤由樹乃+平間潤+宮東涼夏[ライフの学校]
 デザイン:阿部航太 写真:阪本勇
 イラストレーション:秋葉航+内海温+木村昭二+米川英利+紺野大志+安川皓+佐藤文昭[ライフの学校]

おしらせ

六郷キャンパス、グッドデザイン賞 & グッドフォーカス賞をダブル受賞

保育園と高齢者施設が一緒になっている、複合型施設の六郷キャンパス。制度の枠を越え、多様な福祉機能を「混ぜあわせる」ことで、他者とのかわりが日常に溶け込む空間を実現。次世代の福祉モデルとして高く評価されました。津波水際線という立地でもあり、地域の命を守る避難拠点としての防災機能も担っており、グッドフォーカス賞「防災・復興」にも選出。今後も六郷の地から、互いに支えあい、学びあいながら、ともに生きる豊かな社会の風景を発信していきたいと思ひます。



ウェルカム! カフェ、リニューアルオープン

ウェルカム! カフェは、5月に3周年を迎えます。就労支援センターに通うパートナー(利用者さん)の「働く選択肢」を増やすために、この節目にリニューアルオープンを予定しています。カフェの一部を改築して菓子製造許可を取得。パン・スイーツのテイクアウト販売、キッチンカーでの販売などを行っています。また、酒類販売許可も取得したため、みんなの畑でホップを栽培し、クラフトビールの販売も行う予定です。ますます進化するウェルカム! カフェをお楽しみください。



バン格拉デシュの民族衣装について、着付けができない、特別な日の衣装などに似ていました。「卒業式に着たいけど、着れないからやめた」という話を聞き、国が発展するとともに衰退する文化もあることに寂しさを感じました。魅力を感じる人がいる限り、継承されると期待し、わたしもたくさん着物を着ていきたいと思ひました。平間